

敦賀港長期構想第3回検討会における意見

分野	意見
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・方針、ゾーニング、施策とも期待が持てるが、これから事業を実施していくにあたっては、他部署・団体との連動が必要であるため、マネジメントが重要である。
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・1000年以上の歴史を持つ敦賀港は、港の効率化を進めることで、1000年後もあるだろうと感じた。 ・効率化に際しては、歴史、自然、文化の視点も必要である。
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・社会情勢の変化、最新の情勢を踏まえた見直しについての記述が必要である。 ・イメージパースに示されているプロジェクトに施策ナンバーを付し、詳しい内容を確認しやすいよう工夫をお願いしたい。
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの意見が反映されわかりやすい長期構想となった。 ・経済のみならず、先を見据えて、自然、環境、資源といったことに対しても目配りが必要である。
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な施策が盛り込まれた素晴らしい構想となったが、着実に実行していくことが必要である。 ・ハード面は官が実施していくことだが、ソフト面には民の協力が必要であり、経済団体としても積極的に連携をとっていく必要があると感じている。
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・構想はよくまとまっているが、実施にあたっては漁業者の意見を聞いていただきたい。 ・船舶の大型化に伴い、造船所についても考えていただきたい。
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・発電施設の高効率化、バイオマス燃料の混焼増加により環境問題に取り組んでいく。 ・構想を適宜柔軟に見直すとともに、ハード施策、ソフト施策をバランスよく実行していただければと思う。
物流	<ul style="list-style-type: none"> ・鞠山北のバルク、コンテナ、客船の混在について、鞠山南、川崎に移転・整理いただいた。 ・鞠山北のエネルギー関連拠点の誘致も新しい時代に向けて可能性を追求できると思う。 ・これらの配置計画は、静穏度が確保されて実行できるものであり対策をよろしく願いたい。
物流	<ul style="list-style-type: none"> ・長期構想は30年のスパンだが、社会の変化のスピードはかなり速い。昨年、NO_x問題で変化があったところであるが、カーボンフリーという問題も出てきている。 ・社会情勢変化に対応していく必要があるが、当面する問題として静穏度確保をお願いしたい。
物流	<ul style="list-style-type: none"> ・静穏度対策について、しっかり書き込んでいただいた。 ・記載されている施策をしっかり実行していただくことを願いたい。
物流	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が使いやすい港、企業誘致も含め、企業が入りやすい港づくりを進めていただきたい。 ・井の口地区から鞠山南地区への動線についても検討をお願いしたい。
人流・交流	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウィルスの収束を期待しているが、クルーズ客の感染症等の対応について考えておいた方が良い。
人流・交流	<ul style="list-style-type: none"> ・観光施策についてよくまとまっているが、後回しとにならないよう港湾計画にもきちんと位置付け、しっかり取り組んでいただきたい。